

# 「校長室」通信

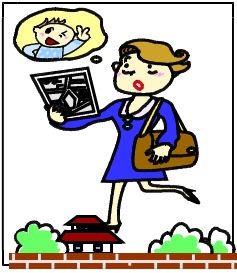
第3号

三股町立三股中学校だより

平成30年5月21日(月) 文責: 校長 永山博一

## 家庭訪問では、大変お世話になりました

2週間の家庭訪問期間中、ご都合をつけて対応いただき、ありがとうございました。



保護者・地域の皆さまと連携・協力しながら、三股中学生徒の健全な成長につなげていきたいと考えております。今後とも宜しくお願い致します。

## 新燃岳の噴火降灰と不審者対応

先週14日(月)、38日ぶりに新燃岳が噴火し、三股町でも降灰がありました。下校時に、道路や屋根の灰が舞い上がることが予想されたため、緊急に学校にストックしていたマスクを配付しました。ただし、今回だけの対応になります。

今後、噴火による降灰も予想されますので、各自で1枚カバンの中に常備しておくことをお願いいたします。

昔は、災害は忘れたころにやってくる。というのがありましたが、最近は、地震や豪雨、噴火が、頻繁(ひんぱん)に忘れないうちにやってくるような気がしています。



また、今月初め、新潟県で小学2年生が下校途中に殺害される痛ましい事件が発生しました。

決して、他人事ではありませんし、身近な地域で発生しないという保証は全くありません。

不審者が多くなる時期にもなります。

生徒・保護者で、何か気付かれたことや不審な情報があれば、学校だけでなく、迷わず警察に連絡をお願いいたします。

- 110番
- 三股交番 52-1263
- 蓼池駐在所 52-1022

## 中間テスト 勉強に全力で

### ● 23日(水)～24日(木)は、中間テスト

特に、1年生にとっては初めての定期テストです。テスト勉強の準備や勉強の仕方に戸惑いながらやってきたと思います。

入学式で話しましたが、小学校と中学校の卒業の違いは、進路選択という節目があるということで、そのスタートラインです。

2、3年生についても、改めて日頃の授業や家庭学習の結果として、全力でテストに臨んでください。

### 校長の独り言コーナー

「育てたように子は育つ」: 相田みつを

これは相田みつをさんの言葉です。「どうして? なぜ? こんなはずじゃなかった?」と子どもの言動に疑問を抱くとき、相田さんの言葉は、子どものせいにしていない自分に「喝」を入れてくれます。

子どもの個性を伸ばしながら、自立した人間に育てるには親や教師は、常に自分の生き方や考え方の良い所と悪い所が、どちらも反映されていくのだと肝に銘じておかなければなりません。親であれ、教師であれ、子どもを育てるには粘り強さが必要です。子育ては大変ですが、喜びも大きいのです。

我が子が、「お父さんの”まね”」と言っては、言葉遣いやしぐさをまねたりして、「ドキッ」とすることがあります。「長男(26歳)と二女(高1)と私のご飯の食べ方がそっくり」といいます。さて、良いことなのか悪いことなのか、ご想像にお任せしますが・・・

こんなこともありました。私の45年前の大王小5年の通知票が、タンスから出てきました。【小5担任は後藤のり子先生で、とても厳しいけど、信頼できる先生でした。今思うと、責任感を徹底して教えられました。今でも忘れない先生です。】その通知票に、娘と同じ注意書きがありビックリです。【恥ずかしいので内容は書きません。】その頃より成長したつもりですが??

子どもは、よく親や教師を見ています。三股中学生徒が、校長先生のまねをしてくれたら、よく見てもらっていると喜びたいですが・・・

1年後の子どもの成長した姿を描いて、学校・家庭・地域で厳しく温かく育てていきましょう。

### ● 安心・安全メール登録を裏面に登録手順を掲載しています

※今後、梅雨時、台風、噴火等の災害不審者情報、緊急な要件等で連絡する場合がありますので、ご協力をお願いいたします。